

きずな

基本理念

「信頼」と「貢献」

思いやりを持った医療を行い、皆様から信頼される病院を目指すことで地域社会に貢献することを基本理念といたします。

基本方針

- ◎ **患者中心の医療**
患者様の権利を尊重し、患者様の視点に立った、患者様に優しい病院となるように努めます。
- ◎ **自治体病院としての役割**
地域の中核病院として地域医療の確保と地域医療水準の向上を図り、質の高い医療の提供に努めます。
- ◎ **病院機能の充実・強化**
医療設備の充実や療養環境などの改善により、病院機能の充実・強化を図り、適切な医療サービスの提供に努めます。
- ◎ **地域連携**
地域の医療者・施設と連携を図り、地域住民の医療・保健・福祉・介護に貢献します。
- ◎ **職員の資質の向上**
職員一同が相互に協力・連携を図り、医療の安全性と医療水準の向上に積極的に取り組み、日々研鑽に励みます。
- ◎ **働きやすい職場環境**
病院職員が誇りを持ち、やりがいをもって働き続けられる職場づくりに努めます。
- ◎ **健全経営**
効率的な経営管理を行い、自立した健全経営に努めます。

健康まつり 手をつなぐ育成会によるミュージックベル演奏

 市立湖西病院 健康まつり

CONTENTS May 2015

02 小児の事故について

04 生活習慣の乱れは万病のもと!

05 健康まつりを開催しました

事務部

06 出前講座・健康教室を開催します／外来診療担当一覧表

08 第24回院内合同研究発表会を開催しました
寄付をいただきました

Vol.

23

小児の事故について

小児科医 夏目 博宗

小児の事故・けがに関しては、新しい遊具、家庭用具、家具、保育用品等々で、使用前には予想されなかった事故が起きています。

小児科学会では、平成20年から小児傷害速報として、小児科医が遭遇した注意すべき事例を学会誌に掲載するとともに、ホームページで一般の方にも閲覧できるようになっています。今回はその中からいくつかを紹介し、子どもの事故についての注意を喚起したいと思います。

事例1はミニチュアダックスフンドに外陰部を咬まれ、右の精巣が粉碎された1歳児例です。居間の床に敷いた布団で昼寝をし、母が部屋を離れた間に、オムツの上から咬まれ、救急搬送されました。右陰嚢は挫滅と亀頭部の切創があり、右精巣摘出術が施行されました。犬が尿のにおいに反応したのではないかと、室内動物と乳児が同一平面で接触することは避けるべきではないかとの意見が出されています。

事例2は直径3.5cmのスーパーボールによる、窒息により低酸素性脳症で死亡された3歳9か月の男児です。自宅の居間で母親、兄、妹と一緒にいて口の中にスーパーボールを2つ入れて遊んでいて、母親に「危ないのでボールを口から出さない」と叱られ、驚いて2つのうちの1つを吸い込み窒息状態となりました。救急搬送され心拍は再開しましたが、自発呼吸は回復せず6か月後に死亡しました。写真がスーパーボールです。



スーパーボール

事例3は浴槽への落下により熱傷を負った6歳児例です。熱傷の受傷範囲は全身の80%でした。かくれんぼ遊びで浴室に入り、浴槽の蓋に乗ったところ蓋が外れ、高温(80℃前後?)の浴槽に転落し全身熱傷となりました。母親は夕食の支度をしており、子どもが浴室へ行くのには気づいたが、風呂の蓋に乗るとは思わなかった、とのことでした。治療により車椅子に乗って自力摂食や読書が可能な状態となり、III度の熱傷となった部分に対し皮膚移植が行われました。蓋のセンサー、給湯システムそのものの改善が必要等々の意見があります。

事例4はラムネ瓶での舌外傷の8歳女児例です。お祭りの縁日で買ったラムネを飲んでいたら、ラムネを飲み終え、舌を飲み口に付けて中の空気を吸い続けたところ、ビンに舌が吸着した。これが面白くて吸い続けたところ、

気がつくと舌がビンから抜けなくなった。1時間余り悪戦苦闘したが抜けなため、救急外来を受診しました。舌が瓶の口から2～3cm中に入っている状態でしたが、処置には成功し後遺症はありませんでした。

事例5は1回分パックタイプ洗濯用液体洗剤の異物誤飲の1歳女児例です。洗面台下の収納に入れていたが、兄が取り出し床にばらまき、そこに児が来て口のなかに入れ、かじってしまった。泣き声に気づいた母親が見に行ったところ、手にかじったあとのある本



パックタイプ洗濯用液体洗剤

剤を握っており、製品は3分の1ほどなくなっていた。直後から児は苦しみ出し嘔吐し、最初の吐物は泡状であり、2、3回目の嘔吐で夕方に摂取したと思われるゼリーが出てきた。救急来院時は入眠中で、口腔内を含む身体所見に異常はなく、しばらく観察していても全身状態の悪化はみられず帰宅しました。昨年4月から12月までに134件の事故が報告されています。米国では死亡例も報告されています。

事例6はスリングによる心肺停止の2か月女児例です。家族で遊びに行き、帰りの電車内で母親にスリングで抱っこされ、母親は児が寝たと認識し、帰宅しスリングから児を降ろしたところ、呼吸をしていませんでした。救急隊到着時のモニター上は心静止で、心肺蘇生処置をされ救急搬送されましたが翌日に死亡しました。それまでスリングによる死亡の報告はありませんでした。国民生活センターは2010年3月26日、国内でも過去10年間にスリングからの転落による乳児の頭蓋内損傷など64件の事故報告があったとして注意を呼びかけました。



スリング;PSLINGから

このほかにも、浴槽浮き輪による溺水、マニキュア除光液による中毒、しつけ箸による刺傷、ベビーカーによる指先の切断、蛇口による乳臼歯の脱臼、ストロー付コップによる口蓋の刺創、水風船による窒息など全部で50以上の例が小児傷害速報に記載されています。製品の改良は、事例の経験からなされていますが、不幸な転機にならないようにするには、自分の子どもから目を離さないようにするということでしょう。

生活習慣の乱れは万病のもと!

厚生労働省によると高血圧、肥満、糖尿病、脂質異常症、心臓病、脳卒中が生活習慣病とされていますが、遺伝的要因に加え偏食や喫煙、飲酒などに起因するといわれる悪性新生物(がん)もまた生活習慣病であるといえます。

古来「かぜは万病のもと」といわれてきましたが、日本人のおよそ3分の2が生活習慣病を原因として亡くなっている今日、重篤な合併症を引き起こす原因となる生活習慣の乱れはまさに万病のもとといっても過言ではありません。

生活習慣病は、食生活の偏りや運動不足、喫煙や過度の飲酒、ストレスなど日頃の生活行動を見直すことで予防することができます。加えて、定期的に健康診断を受けることで、万が一これらの病気になったとしても早期発見し、重症化する前に治療を受けることが健康を保つ上での第一歩となります。

では、どのような健康診断を受ければ良いのでしょうか? 以下を参考にしてみてください。

【特定健康診査】

健康保険加入者全員(40歳から74歳まで)を対象としており、ご加入の健康保険が発行する受診券により受けることができます。受診券が届いたら忘れずに受診しましょう。

自己負担額は健康保険により異なります。

湖西市国民健康保険加入者の受診期間は6月から10月までとなります。

【事業所で行う健康診断】

会社勤めの方は、労働安全衛生法により1年に1回、定期健康診断を受けることになります。定期健康診断の目的は生活習慣病予防ではありませんが、検査項目には特定健康診査の検査項目が含まれています。

【湖西市がん検診】

一定年齢以上の湖西市民は、湖西市長が発行する受診券により大腸がん、胃がん、前立腺がん、乳がん、子宮頸がん、骨粗しょう症、肝炎の検診を受けることができます。受診券の届かない方は湖西市役所健康増進課(Tel 576-4794)にお問合せください。

自己負担額は1検診あたり500円です。(70歳以上の方は無料)
受診期間は6月から10月までとなります。

【人間ドック】

生活習慣病のみならず色々な病気の早期発見を目的とした総合健康診断です。

自己負担額はご加入の健康保険やお勤めの会社の助成制度により異なります。

病気になって初めて気づくのが健康であることのありがたさです。また、家族にも大変な思いをさせてしまうことにもなります。生活習慣の見直しと定期的な健康診断で体と心の健康維持に努めましょう。



健康まつりを開催しました



平成27年3月14日(土)、第6回市立湖西病院健康まつりを開催しました。

1階中央待合ホールでは、湖西市手をつなぐ育成会による**ミュージックベル演奏**や鷺津中学校、白須賀中学校、岡崎中学校、湖西中学校、新居中学校の生徒による**アンサンブルコンサート**を行い、美しい音色がホールいっぱいに響き渡りました。

2階では

●簡易健康診断

- ▶骨粗しょう症の予防に必要な骨密度測定
- ▶日常の手洗いをを行い洗い残しを判定する手洗いチェッカー
- ▶血管年齢等が分かる動脈硬化測定を行いました。

●展示コーナー

各科の紹介や院内合同研究発表会の内容を展示しました。

●講演会

循環器内科の浅井正嘉先生による「心疾患について」の講演を行いました。

多くの皆様にご参加いただきまして、ありがとうございました。これからも地域の皆様に親しまれる病院づくりを図り、よりいっそう地域への貢献ができるように努力をしてまいります。



鷺津中学校



白須賀中学校



岡崎中学校



湖西中学校



新居中学校



簡易健康診断



院内デイクア



展示コーナー



講演会

出前講座・健康教室を開催します

平成27年度の出前講座・健康教室は下記のとおりです。市民の皆さんが開催する集会などの場に病院職員が講師として出向き、病気の予防や食生活の改善などについて分かりやすくお話しします。どなたでもお気軽にご利用下さい。

対象者 市内在住・在勤・在学で10人以上の団体・サークルなど。

申込方法 ①講座メニュー中から、受講したい講座をお選びください。

②希望する講座の担当部署へお問い合わせください。

日程や内容について打ち合わせをします。

③会場は申請者が手配をしてください。



お願い 出前講座・健康教室は苦情や要望を扱うものではありません。講師料(謝礼や交通費など)は無料です。食事などの準備も必要ありません。

講座名・教室名	担当部署	連絡先
健康寿命をのばす食生活について(中高年の方を対象)	栄養科	TEL 576-7316
発達障害について(相談、講義など)	リハビリテーション技術室	TEL 576-7305
腰痛予防教室(企業等に勤務する現役世代の方を対象)		
輸血の安全性と危険性について	臨床検査科	TEL 576-7315
診療放射線技師の仕事①(学生を対象)	放射線科	TEL 576-7314
診療放射線技師の仕事②(一般市民の方を対象)		
医療被ばくについて(一般市民の方を対象)		
後発医薬品(ジェネリック医薬品)について	薬剤部	TEL 576-1231
病院薬剤師の仕事について		
糖尿病のお薬について		
輸液を中心とする栄養管理について		
痛み止めの種類と使い方	看護部	TEL 576-1231
感染症について(子供の感染症、特徴や対策など)		
フットケアについて(糖尿病による足の病気と対策)		
糖尿病について(糖尿病を予防する生活習慣について)		
家庭介護について(介護に役立つ技術など)		
災害対策について(応急処置、搬送方法など)		
命の大切さについて(小・中・高校生を対象)		

市立湖西病院 外来診療担当一覽表

平成27年5月1日現在

内科

		月	火	水	木	金
総合内科	午前	鈴木千	寺田肇	浅井宣原 浄宇 (交代制)	小野 (血液内科) ☆鈴木千	鈴木千
	午後			☆乾		
循環器内科	午前	井口 浄宇	宣原 浅井	寺田肇 井口	宣原 浅井	浄宇 佐藤
	午後			☆疋田		
免疫内科	午後		☆鈴木太 (1週) ☆小川久 (3週) ☆小川滋 (5週)			
消化器内科	午前	佐原	堀尾	大橋	堀尾	大橋
呼吸器内科	午前	吉村	榎本		丹羽	柄山
神経内科	午前					◎黒田
内分泌科	午前 午後		☆大川			
糖尿病外来	午後	☆寺田久				☆浅井 (隔週)
腎臓内科	午前	☆加藤明				
禁煙外来	午後			☆乾		

★印の医師の診察は予約のある患者様または二次健診の患者様のみとなります。
なお、診察は11時までです。

◎印の医師の診察は予約のある患者様または紹介患者様のみとなります。
※免疫内科と循環器内科の午後の診察は13時30分からです。
※糖尿病外来の受付は13時から15時までです。

外科

		月	火	水	木	金
午 前		鈴木章	中島	中島	鈴木章 (10時まで)	鈴木章 (10時まで)
		杉澤 (血管) (10時から)	斉藤 (血管) (10時から)	鈴木章 (乳腺)	柴崎 (10時から)	菊池 (10時から)
		中島 (10時から)			鈴木章 (乳腺)	鈴木章 (乳腺)
専門外来					☆神谷	
呼吸器外科	午後			☆船井和 (1,3週) (14時から)		
心臓血管外科				☆山下 (2,4週) (14時から)		

泌尿器科

		月	火	水	木	金
午 前		中西	赤羽	中西	中西 (10時まで)	中西
		赤羽 (10時から)	本山 (第1,3,5週) 鈴木孝 (第2,4週)	大塚	赤羽	赤羽 (10時から)

※血液透析を実施しています。

小児科

		月	火	水	木	金
午 前		夏目	夏目	夏目	夏目	夏目
専門外来	午前		☆松林 (神経) (1,3週)			
	午後	☆夏目 (内分泌) ☆岩島 (循環器) (4週)	☆田口 (アレルギー) (2,4週) ☆夏目 (乳幼児健診)		☆宮本 (神経) (1,3週) ☆夏目 (内分泌)	☆田口 (アレルギー) (1,3週)

産婦人科

		月	火	水	木	金
午 前		三宅	三宅	三宅	三宅	三宅

※ 平成19年8月から分娩は休止中です。
※ 水曜の受付は8時から11時までです。

耳鼻いんこう科

		月	火	水	木	金
午 前		船井	船井	船井	船井	船井
午 後		☆特殊検査		☆学童診察		

専門外来

		月	火	水	木	金
脳神経外科	午前			稲永 (隔週)	山本 (隔週)	
心のケア						☆鈴木勝 (隔週)
皮膚科	午後		糟谷 (1,3,5週) 龍野 (2,4週)		伊藤泰 (1,3,5週) 藤山 (2,4週)	

※ 皮膚科の新患受付は8時から15時までです。なお、診察は13時30分からです。

眼科

		月	火	水	木	金
午 前				★野村		
午 後			☆小島			

★印の医師の新患受付は他科依頼または紹介患者様のみの診察となります。
(ただし二次健診または平成22年4月以降に当院眼科受診歴のある患者様は診察いたします。)
11時以降の診察は予約制です。
※ 火曜の診察は電話予約可能です。

整形外科

		月	火	水	木	金
午 前		杉谷	杉谷	杉谷	杉谷	大和

形成外科

		月	火	水	木	金
午 前					藤原	

麻酔科(ペインクリニック)

		月	火	水	木	金
午 前			☆岩本		☆岩本	

※ 各科診察は、医師の都合等により変更または休診となる場合があります。
☆印の医師の診察は予約制です。

第24回院内合同研究発表会を開催しました

当院では、毎年2月に院内合同研究発表会を開催しています。昨年度は平成27年2月27日(金)に開催し、全7題の研究発表を行いました。

最優秀賞は、看護部外来が発表した「外来看護師の自律性とリフレクション前後の造影CT検査における看護実践との関連」に決定しました。これは、自律性の高さや経験年数に関わらず、リフレクションを用いることは造影CT検査時の看護実践の向上を支援する方法として有用であったという研究内容を報告したものです。優秀賞は、診療技術部リハビリテーション技術室が発表した「脳疾患患者の自動車運転再開支援～当院から運転再開までの流れ～」及び、看護部教育委員会が発表した「社会人基礎力の自己評価を導入した新人看護師教育」に決定しました。

こうした研究発表は、各部門がどのような研究に取り組んでいるかを知る良い機会となります。今後も各部署とも研究を続け、業務に生かすよう努めてまいります。



寄附をいただきました

平成27年2月18日にアスモ株式会社の部次長会様から、背もたれの角度の調整ができ仰向けに近い休息姿勢をとることができるリクライニング機能が付いた車椅子を2台寄附していただきました。この車椅子は当院からの要望でもあり、来年4月開設の計画をしている療養病床で大切に活用させていただく予定です。

株式会社すこやか(鈴木健吾代表)様から平成27年2月16日に「看護師のために。」と6,325円を、平成27年2月13日に市内在住の匿名希望の方から「病院のために。」と3万円をご寄附していただきました。

皆様からのお心遣いに対し、厚くお礼申し上げます。

